

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第16号 R2. 3. 15



「第1回 教育フォーラム



IN とよの」
開催報告

令和2年2月15日（土）13：30からユーベルホール大ホールにて「第1回教育フォーラム IN とよの」を開催し、約90名の方々にご参加いただきました。

オープニングセレモニーとして「北摂子ども文化協会 太鼓集団」の皆さんに迫力のある息の合った演奏をいただきました。

初めの挨拶として、豊能町教育長の森田教育長より「子どもたちの少子化に伴う学校の小規模化、少人数化が進むなか、学校、家庭、地域みんなで子どもたちのことを考えるきっかけになれば」と本フォーラムの趣旨説明を行い、次に、豊能町教育委員会より「これからの教育について」「今後の学校再編について」説明を行いました。

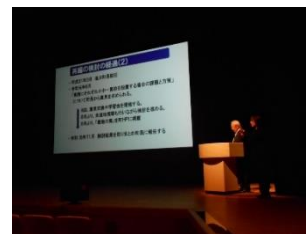
その後、東京都三鷹市教育長 貝ノ瀬 滋氏による「地域とともにある学校づくりの考え方・進め方」についてこれまでの実践を踏まえて、わかりやすくご講演いただきました。



森田教育長の挨拶



これからの教育についての説明



学校再編についての説明



貝ノ瀬教育長のご講演



パネルディスカッションの様子（1）



パネルディスカッションの様子（2）

ご講演が終了後、貝ノ瀬教育長と5名の方々にご登壇いただき、パネルディスカッションを行いました。参加いただいた方は、板倉忠小中学校校長会代表、小谷早耶香 PTA 連絡協議会会長、西浦寛自治会長代表、米田暁美学校支援コーディネーター代表、龍見敬明能勢ささゆり学園学校運営協議会会長。

「豊能町で地域とともにある学校づくりを推進するために必要なこと」をテーマに、それぞれの立場からお話をいただきました。この中でいただいた貴重なご意見をもとに、今後の「地域とともにある学校づくり」を推進していきたいと考えております。ご登壇いただきました皆様、大変お忙しい中、ご参加いただきまして誠にありがとうございました。

（パネラーからの一言）『地域とともにある学校づくり』を推進するために必要なこと

板倉 忠校長先生 「子どもにコミュニケーションの力をつけさせたい」

小谷 早耶香 PTA 会長 「学校のことを保護者が理解することが大切」

西浦 寛自治会長 「子どもの意見をしっかり聞いてすすめる」

米田 暁美コーディネーター 「学校の力を地域へ発信してほしい」

龍見 敬明協議会会長 「さまざまな団体と一緒に協力して進める」

（参加された方々の感想）

- ・豊能は自然も豊かで空気もよく、昔は教育もしっかりしていました。（今もかと思いますが）私はとても気に入っています。この土地の素晴らしい自然とすばらしい人をしっかり活用して、いいコミュニティ・スクールがきっと進められることと思います。期待しています。
- ・子どもたちのことをとてもよく考えている。地域の人がたくさんいるということが、子どもたちに伝われば地元愛につながるのではないのでしょうか。それはやはり、親の立ち居ふるまいからですね。
- ・大人の都合ではなく、子ども達にとって本当に何が大切なのかを10年後、20年後を考えて、町としての思いをまとめてつなげてほしい。